施策番号	0203
施策名	すべての市民がいきいきと活動できる取組の推進
概要	すべての市民が、いきいきと活動できる場所と機会を提供するとともに、自分に あった働き方を見つけられ、安心した生活ができるよう、能力向上のための支援や 経済的支援などの施策展開を図る。
担当局·部室	文化市民局・共同参画社会推進部 共管局・部室
上位政策	2 人権・男女共同参画
施策に関係する 主な分野別計画等	

施策の評価

1 客観指標評価

	指標名					25年月	を評価		
			24年度	前回値	最新值	目標値	達成度	評価	指標の ウエイト
1	1 京都労働学校受講生の満足度(点)		b	4. 2	4. 4	5. 0	88.0%	b	1. 00
2	-	-	-	ı	ı	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	-	-	
4	-	-	-	-	-	-	-	-	
5	5 -		-	-	-	-	-	-	
6	-	-	-	-	-	-	-	-	
		-	b	客	観指標	総合評	西	b	

2 市民生活実感評価 *この評価は、毎年5月頃に実施している京都市市民生活実感調査のアンケート結果を基にしています。

			25年度回答							
	設問	そう思う	どちらかと言 うとそう思う	どちらとも 言えない	どちらかと言 うとそう思わ ない	そう思わ ない	有効回答 者数	評価		
1	きいきと活動して自分の能力を発揮する場所や自分に った働き方を見つける機会がある。	22	72	216	126	87	523	d		
Ľ	合った働き方を見つける機会がある。	4.2%	13.8%	41.3%	24. 1%	16.6%	020	u .		
2	-							_		
Ľ										
3	<u>-</u>							_		
Ľ										
4	-							_		
Ŀ										
5	-							_		
Ľ										
		市民生活実感調査総合評価				d				



- ■そう思う
- どちらかというとそう思う
- 口どちらとも言えない
- ■どちらかというとそう思わない
- 口そう思わない

3 総合評価(客観指標総合評価+市民生活実感調査総合評価)

C	施策の目的がそこそ	こ達成されている					
U	重み付け	☑ 客観指標	b	□ 市民の実感	d		
	感は,国や府の施策を	含めた雇用労働関係 冨祉施策であることから				24 年 度	С
や改善し, b	評価となったが、市民	ート結果によると受講生 生活実感評価では, ₹ よ回答が半数以上を占	乍今の厳し	い経済社会情勢がそ		23 年 度	С

今後の方向性の検討

<この施策を構成する事務事業>

		事業費の物	犬況(千円)	25年度事務事業評価結果	
	事業名	24年度 決算額	25年度 予算額	における目標達成度評価	担当局
1	労働学校運営	31, 088	31, 091	良い	文化市民局
2	勤労者情報ホームページ運営	3, 456	3, 462	良い	文化市民局
3	労働者金融対策 (融資制度)	10, 663	95, 663	かなり悪い	文化市民局
4	労働団体助成	2, 683	2, 683	普通	文化市民局
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					

^{*}予算額には人件費及び施設管理に係る経費を含みます。

<今後の方向性>

・京都市・働く人の情報サイト「さわやかわーく」において、勤労者や働く意欲を持つ方に役立つ情報を発信するとともに、アンケート結果も踏まえながら、京都労働学校において、勤労者のニーズに合った講座内容や回数等になるよう工夫し、受講生がより満足し、いきいきと働けるよう支援を行っていく。

指標名 京都労働学校受講生の満足度(点) 連絡先 2 2 2 - 3 0 8 9	施策	名	02	:03	すべて	の市民がいき	いきと活動でき	る取組	の推進			
1 指標の説明 京都労働学校受講生へのアンケート調査の結果 2 指標の意味	指標	名	京都労	働学校	受講生の)満足度(点)						
2 指標の意味	担当	達課	勤労	福祉青少	年課		連絡先	2 2	2 – 3 (89]	
2 指標の意味 助労者の教養と自覚を高めるための京都労働学 交の講座等に関する満足度を示す指標 算出方法・出典等 算出方法:京都労働学校受講生へのアンケート調果 (5段階評価) 出典:事業担当課調べ 4 数値 前回数値 23年度 推移 24年度 機拠 数値 根拠 機力 数値 4.2 4.4 0.2ポイント増 5.0 最高満足度 本事所の表達 数値 基準説明 日標値に対する達成度が と90%以上 ときる,以下10%刻みで基準を設定し た。 7 評価結果 とを3の%以上90%未満 最高満足度を目標とするため、90%以上 上をa,以下10%刻みで基準を設定し た。											-	
第3 日	都労働	力学校受	講生への	アンケー	ート調査	の結果						
第3 日												
交の講座等に関する満足度を示す指標 果 (5段階評価) 出典:事業担当課調べ 4 数値 前回数値 最新数値 推移 動値 根拠 数値 4.2 4.4 0.2ポイント増 5.0 最高満足度 全国順位 中長期目標 数値 根拠 備考 5 評価基準 6 基準説明 ア 評価結果 最新数値の目標値に対する達成度が : 90%以上 : 80%以上90%未満 最高満足度を目標とするため、90%以上をa、以下10%刻みで基準を設定した。 23 24				エムスた)	みの言郷	光				ヘのアン	/ケート言	田木灶
4 数値 前回数値 最新数値 推移 目標値 23年度 24年度 推移 数値 根拠 数値 4.2 4.4 0.2ポイント増 5.0 最高満足度 全国順位 中長期目標 数値 目標年次 達成度 根拠 備考 5 評価基準 長新数値の目標値に対する達成度が : 90%以上 : 80%以上90%未満 最高満足度を目標とするため、90%以上をa、以下10%刻みで基準を設定した。 23 24	かる 講座	J教養と 聲等に関	日見を肩 する満足	うめるたり と度を示っ	りの京都 す指標	万惻子			《文்再生》	~0)) \	グートi	何 红
前回数値 最新数値 推移 目標値 23年度 24年度 数値 根拠 数値 4.2 4.4 0.2ポイント増 5.0 最高満足度 全国順位 中長期目標 機拠 備考 参値 目標年次 達成度 根拠 備考 多値 日標年次 達成度 根拠 多が個 日標値に対する達成度が 最高満足度を目標とするため、90%以上をa、以下10%刻みで基準を設定した。 23 24							出典:事業担当	i課調べ				
23年度 24年度 推移 数値 根拠 数値 4.2 4.4 0.2ポイント増 5.0 最高満足度 全国順位 数値 目標年次 達成度 根拠 数値 目標年次 達成度 根拠 方 評価基準 6 基準説明 7 評価結果 最新数値の目標値に対する達成度が : 90%以上 : 80%以上90%未満 最高満足度を目標とするため、90%以上をa、以下10%刻みで基準を設定した。 23 24	数											
全国順位 中長期目標 数値 目標年次 達成度 根拠 動値 6 基準説明 最新数値の目標値に対する達成度が: 90%以上: 90%以上: 80%以上90%未満 最高満足度を目標とするため、90%以上をa、以下10%刻みで基準を設定した。 23 24	-					推移	数值			拠		達成度
全国順位 数値 目標年次 達成度 根拠 数値 6 基準説明 表新数値の目標値に対する達成度が:90%以上: 90%以上: 80%以上90%未満 最高満足度を目標とするため、90%以上をa、以下10%刻みで基準を設定した。 23 24	数値	4.	.2	4.	.4	0.2ポイント増	5.0	最高満足	变			88.0%
数値 目標年次 達成度 根拠 備考 横考 横考 横考 数値 目標年次 達成度 根拠 横考 (人国顺丛					•					
5 評価基準 6 基準説明 7 評価結果 最新数値の目標値に対する達成度が : 90%以上 : 80%以上90%未満 最高満足度を目標とするため、90%以 上をa,以下10%刻みで基準を設定し た。 23 24		王国順位	数値	目標年次	達成度	ħ	艮拠	_	備考			
最新数値の目標値に対する達成度が : 90%以上 : 80%以上90%未満 最高満足度を目標とするため,90%以 上をa,以下10%刻みで基準を設定し た。												
: 90%以上 : 80%以上90%未満 上をa,以下10%刻みで基準を設定し た。	数値					6 基準説明				7 評値	西結果	
:80%以上90%未満 た。	評											25
:70%以上80%未満	評 (直の目標	値に対す	つる達成原	度が					23	24	25
200/ NL 1 700/ + >#	評 新数值 : 90% : 80%	直の目標 6以上 6以上90	%未満	る達成原	度が	上をa, 以下10				23	24	25
: 60%以上70%未滴 : 60%未満	評 新数值 : 90% : 80% : 70%	道の目標 6以上 6以上90 6以上80	%未満 %未満	る達成原	度が	上をa, 以下10				23	_	b